

# 地区別屋外広告物ガイドライン措置状況説明書 外濠周辺地区

## <景観誘導項目1>

「駅間の屋外広告物に関する景観形成(外堀通りから展望できるもの・鉄道の車窓から展望できるもの)」

### 景観形成の目標

「歴史あるおもむきや水とみどりを四季折々に感じられる景観へ」

景観誘導項目1について、該当するかチェックをして下さい。該当する場合は、以下の具体的な方策に対して、措置状況を記入して下さい。

該当する

該当しない

①	<p>具体的な方策</p> <p>屋外広告物は背景となるまち、台地、みどり等や建築物の形態意匠に配慮した設置計画を行う</p> <p>記載欄</p>
②	<p>道路に面した壁面は建築物の形態意匠を主として見せるため、屋外広告物は視認できる必要最小限の大きさと設置計画を行う</p> <p>記載欄</p>
③	<p>中層部、高層部に設置する屋外広告物は、ロゴと文字の大きさを揃えた切り文字とする、余白を十分に用いるなど周辺景観や建築物に馴染むデザインとする</p> <p>記載欄</p>
④	<p>低層部はみどりや水辺の連続性に配慮しながら、隣接する屋外広告物と位置を合わせる、色彩や素材を揃えるなど、快適に歩いて楽しい空間づくりに配慮する</p> <p>記載欄</p>
⑤	<p>屋外広告物のデザインでは高彩度の色彩を避けるなど、外濠のみどりや水辺と調和した落ち着いた色彩を基本とする</p> <p>記載欄</p>
⑥	<p>夜間景観における屋外広告物について、中層部、高層部は通り全体の雰囲気づくりに配慮した明るさとし、低層部は街路灯や建築物の照明と併せ安心して歩ける空間づくりに配慮する</p> <p>記載欄</p>

<景観誘導項目2>

「駅前の屋外広告物の景観形成(外堀通りから展望できるもの)」

景観形成の目標

「歴史あるおもむきや水とみどりの連続性を意識した風格と賑わいの景観へ」

景観誘導項目2について、該当するかチェックをして下さい。該当する場合は、以下の具体的な方策に対して、措置状況を記入して下さい。

該当する

該当しない

①	具体的な方策
	駅前やまちかどの顔は建築物の形態意匠でつくり、建築物と一体的に屋外広告物の設置計画を行う
	記載欄

②	屋外広告物のデザインでは高彩度の色彩をできるだけ避ける、若しくは必要最小限の面積に抑えるなど、外濠景観の風格と賑わいの調和を図る
	記載欄

③	屋外広告物は高層部での表示・掲出は抑え、低層部は賑わいととも外濠周辺の景観などに調和し、洗練された屋外広告物をつくる
	記載欄

④	可変表示式屋外広告物の表示・掲出は避けるよう努める
	記載欄

**<景観誘導項目3>**

「眺望景観の保全を目的とした屋外広告物に関する景観形成(東京都指定の眺望点:水辺・緑地景観)」

**景観形成の目標**

「歴史あるおもむきや水とみどりの空間を主役とした東京を代表する美しい眺望景観へ」

景観誘導項目3について、該当するかチェックをして下さい。該当する場合は、以下の具体的な方策に対して、措置状況を記入して下さい。

該当する

該当しない

	具体的な方策
①	屋外広告物は眺望点からの見え方に配慮し、建築物と一体的に設置計画を行う 記載欄
②	原則、屋外広告物の表示・掲出は自家用広告物のみとし、眺望点から視認できる必要最小限の大きさとする 記載欄
③	屋上広告物は設置しないよう努める、建築物と一体的に計画するよう努める 記載欄